

第5期		1歳児	I期（4月・5月）
発達の 主な特徴		<ul style="list-style-type: none"> ・手づかみやスプーンを使って自分で食べようとする。 ・両手でコップを持って飲む。 ・午睡は1日1回になる。 ・伝い歩きしながら歩行が始まる。 ・簡単なしぐさを真似して遊ぶ。 ・小さいものを指でつまむ。 ・絵本をめくって遊ぶ。 ・思い通りにならないと、泣いて自分の要求を通そうとする。 	
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> ○ 新しい環境に慣れ、機嫌よく過ごす。 ○ 先生に見守られながら、好きな玩具を見つけて楽しむ。 	
この 期に 身に 付け て ほ しい こ と	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・手づかみやスプーンを使って食べようとする。 ・おむつを交換してもらい、心地よさを感じる。 ・先生に見守られて、一定時間眠る。 ・ズボンや靴を脱いだりはいたりすることに興味をもつ。 ・伝い歩きや歩行を十分にさせる。 	
	人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や遊びを通して先生と共に過ごす心地よさを感じる。 ・先生の言葉掛けに身振りや表情で応えようとする。 	
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・気になるものや場所を見つけて、探索を楽しむ。 ・玩具や絵本に興味をもち、遊んだり見てみようとしたりする。 ・戸外遊びや散歩を通して砂や春の草花、虫に興味をもち、触れて楽しむ。 	
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな絵本を読んでもらったり、言葉のリズムを楽しんだりする。 ・知っているものや欲しいものなどを指さしや片言で伝えようとする。 ・自分の気持ちや要求を受け入れてもらう心地よさを感じる。 	
	表現	<ul style="list-style-type: none"> ・先生の歌や手遊び、わらべうたを喜び、真似たり体を動かしたりする。 ・太めのパスでなぐり描きをしたり、新聞紙をちぎったり、丸めたりして遊ぶ。 	
環境構成（☆） と援助（○）の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ☆安全点検や衛生管理のチェックを通じて、保育室や園庭の安全を確認し、安心して遊べるようにする。 ☆園児の五感を刺激出来るような、発達に合った玩具を用意する。 ○一人一人の発達や生活リズムを把握し、無理なく新しい環境に慣れていけるようにする。 ○信頼関係を築けるように一人一人の気持ちを受容する。 		

行 事	進級式・入園式・春の遠足・家庭訪問
家庭との 連携	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭訪問や連絡帳，送迎時の対話で毎日の様子を伝え，信頼関係を築いていく。 ・保護者の不安な気持ちを受け止め，丁寧に関わるようにする。 ・衣服の調節や体調など，必要に応じてその都度，家庭と連絡し合う。

第6期	1歳児	Ⅱ期（6月・7月・8月）
発達の 主な特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・園での生活リズムが徐々に身に付き、1日の生活の流れに沿って生活することができる。 ・食事は、手づかみになることもあるが、こぼしながらもスプーンですくって食べる。 ・排尿の間隔が長くなり、先生に誘われておまるやトイレで排尿することがある。 ・しゃがむことができ、歩行も安定し行動範囲が広がる。 ・簡単な持ち物の始末や衣服の着脱など、身の回りのことに興味や関心をもち、先生と一緒にしようとする。 ・友達に興味を示し、名前を呼んだり真似をしたりする。 ・自分の持ち物が少しずつ分かる。 	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安心できる環境の中で過ごし、生活のリズムが安定する。 ○ 先生や友達と一緒に、夏ならではの解放的な遊びを楽しむ。 	
この 期 に 身 に 付 け て ほ し い こ と	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・先生に手伝ってもらいながら、手づかみやスプーンを使って自分で食べようとする。 ・いろいろな食材に興味をもち、食べてみようとする。 ・先生に見守られながら、おまるや便器に座ることに慣れる。 ・シャワーや着替えをして、気持ちよく過ごす。 ・先生に手伝ってもらいながら、自分で衣服や靴の着脱などをしようとする。
	人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> ・先生に見守られて、一人遊びを楽しむ。 ・先生や友達のしていることに興味をもち、真似たり一緒にやってみようとしたりする。
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・先生と一緒に好きな玩具で遊ぶことを楽しむ。 ・先生や友達と一緒にいろいろな水遊びをし、水・砂などの感触を楽しむ。 ・寒天や小麦粉粘土など様々な素材の感触を楽しむ。 ・身近な自然に興味をもち、見たり触れたりしようとする。
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のしたいことやしてほしいことを、簡単な言葉やしぐさで伝えようとする。 ・興味のある言葉や絵本に出てくる言葉を、真似したり繰り返したりして楽しむ。 ・気に入った絵本を何度も見たり先生に読んでもらったりすることを楽しむ。
	表現	<ul style="list-style-type: none"> ・手遊びやわらべうたを一緒に楽しむ。 ・先生と一緒に歌を歌ったり簡単なリズムに合わせて体を動かしたりして楽しむ。 ・絵具やパスなど身近な素材に触れてなぐりがきを楽しむ。
環境構成（☆） と援助（○）の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ☆必要に応じて水分補給をしたり休息をとったりして、健康に過ごせるようにする。 ☆水遊びを十分楽しめるように、水温の確認をしたり必要な用具や環境を整えたりする。 ○先生が仲立ちとなり、友達と一緒に遊ぶ楽しさを知らせていく。 	

	○絵本や紙芝居に触れる機会を多くもち、言葉に興味をもったり発語の意欲を引き出したりするようしていく。
行事	プール遊び・七夕まつり
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・暑くなる時期なので、水分補給や休息、睡眠などの健康管理について知らせていく。 ・園児の健康状態について健康カードなどで把握し、安全に楽しく水遊びができるようにする。 ・連絡帳や送迎時等を利用して園での様子を伝え、安心感をもってもらうとともに理解を深め合う。

第7期	1歳児	Ⅲ期（ 9月・10月 ）
発達の 主な特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・スプーンを使って自分で食べる。 ・トイレで排泄できたことが分かり、指差しや言葉で先生に知らせる。 ・先生と一緒に手を洗ったり、自分でも洗おうとしたりする。 ・簡単な衣服や靴などの着脱を自分でもしようとする。 ・先生がしていることを真似たり、手伝いを喜んだりする。 ・走る、跳ぶなど、それぞれの動きを積極的に楽しむようになる。 ・友達への関心が芽生え、真似たり近くで遊んだりする。 ・要求や気持ちを言葉で伝えることが多くなる。単語の数が増え、2語文が使えるようになる。 ・「これは」といろいろな物を指して聞きたがる。 ・自己主張が強くなる。 	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○ 簡単な身の回りのことに興味をもち、先生と一緒にやってみようとする。 ○ 散歩や活動的な遊びを通して、全身を動かすことを楽しむ。 	
こ の 期 に 身 に 付 け て ほ し い こ と	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・先生と一緒に持ち物の始末や簡単な衣服の着脱をしてみようとする。 ・先生と一緒に、歩く、走る、登る、くぐる、跳ぶ、ぶら下がるなど全身を使った遊びをする。 ・水分補給や着替えなどを行い、気持ちよく過ごす。 ・スプーンやフォークを使って自分から食べようとする。 ・おまるやトイレで排尿後、知らせる。
	人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> ・先生の仲立ちのもと友達と手をつないで歩く。 ・好きな遊びをしたり、並行遊びをしたりする。 ・先生に気持ちを受け止めてもらい、安心して自己主張をする。
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の変化に触れて探索活動を十分に楽しむ。 ・戸外遊びや散歩を通して、木の実や落ち葉、草花や虫など見たり拾ったり触れたりして遊ぶ。
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・覚えた言葉や2語文を使って自分の思いを先生に伝えようとする。 ・先生の言葉や絵本に出てくる言葉を真似して楽しむ。
	表現	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の歌や手遊び、わらべうたを楽しむ。 ・知っている部分を先生と一緒に歌おうとする。 ・先生の真似をしながら、音楽に合わせて体を動かすことを楽しむ。 ・絵の具や粘土、シールなど、様々な素材を使って遊ぶ。
		<ul style="list-style-type: none"> ☆安全で活動しやすい環境の中で、自由に体を動かすことができるようにする。 ☆散歩先は虫や木の実を見付けやすい場所や、安全に遊べる場所を選んでおく。

<p>環境構成 (☆) と援助 (○) の 工夫</p>	<p>○園児の発見や驚きを受け止め、丁寧な言葉で応えていく。 ○自分からしようとする姿を大切に、見守ったり一人一人に合った援助をしたりしていく。 ○自我が強くなる時期なので、その時々思いを受け止め、心の安定を図る。</p>
<p>行 事</p>	<p>運動会・秋の遠足</p>
<p>家庭との 連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の疲れが出やすい時期なので、体調について伝え合いながら生活リズムを整えていく。 ・日々の様子を伝え合い、運動会を通して園児の成長を見てもらう。 ・戸外遊びが多くなるので、運動のしやすい服、足に合った靴を用意してもらう。 ・気温に合わせて調節しやすい服装を用意してもらう。

第8期	1歳児	Ⅳ期（ 11月・12月 ）
発達 主な特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな食べ物と嫌いな食べ物の嗜好がはっきりしてくる。 ・おまるやトイレで排泄できる回数が増える。また、紙パンツに出た後に知らせる。 ・簡単な衣服の着脱に興味をもち、自分でやってみようとする。 ・手洗いをしようとしたり、鼻水が出たらティッシュで拭こうとしたりする。 ・身の回りのことを自分でしようとするが「できない」と怒ったり、手伝うと「自分で」と主張したりする。できたことを褒めてもらい嬉しそうにする。 ・先生を交えて友達と遊べるようになってくる。その中で、自己主張が強くなる。 ・要求や気持ちを2語文や3語文、動作で伝えようとする。 	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○先生と一緒に、簡単な身の回りのことをしようとする。 ○先生の話掛けや友達との関わりの中で、言葉を使うことを楽しむ。 	
この 期に 身に 付け て ほ し い こ と	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・先生に見守られながら、持ち物の始末や自分で衣服の着脱をしようとする。 ・手洗いや手を拭くことが習慣付く。 ・食器に手を添えてスプーンやフォークを持って食事をしようとしたり、苦手な物でも少しずつ食べてみようとしたりする。
	人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> ・先生に仲介されたり促されたりしながら、関わって遊ぶことを喜ぶ。 ・生活や遊びの中で、友達がしていることを見て同じことをしようとする。
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・先生や友達と一緒に運動遊具を使って全身を動かす遊びを楽しもうとする。 ・寒さを感じながらも戸外遊びや散歩に出掛け、地域の人に挨拶をしたり、自然の変化に気付いたりする。 ・木の実や落ち葉を拾って見せようとしたり、自然物を使った遊びを楽しんだりする。
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な歌や手遊び、絵本を通して言葉に関心をもつ。 ・先生の仲立ちにより「貸して」「ちょうだい」「あーと（ありがとう）」「どうぞ」など自分の気持ちを言葉や動作で伝えようとする。 ・先生や友達の言葉を聞こうとする。
	表現	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムに合わせて、先生のいろいろな動きを真似たり覚えたりして、喜んで体を動かす。 ・先生や友達と一緒に、歌を歌ったり表現したりすることを喜ぶ。 ・なぐりがきに意味付けしたり、自分の要求したものをかいてもらって喜んだりする。 ・なぐりがき、シール貼りなどで色や形に興味をもつ。
		<ul style="list-style-type: none"> ☆空調により室温・湿度の調節をしたり、空気の入替えをしたりする。 ☆行動範囲が広がってくるので、危険のないように環境を整え、職員間で連携をとりながら安全

<p>環境構成 (☆)と 援助(○) の工夫</p>	<p>に遊べるようにする。</p> <p>○身の回りのことを自分でしようとする気持ちを大切にし、さりげなく援助したり時間に余裕をもって生活ができるようにしたりする。</p> <p>○生活や遊びの中で簡単な言葉のやりとりができるように、言葉を添え仲立ちをする。</p> <p>○友達に興味をもち、同じことをして遊びたい気持ちを温かく見守り、先生が仲立ちをしながら関わって遊べるようにしていく。</p>
<p>行事</p>	<p>生活発表会・クリスマス会</p>
<p>家庭との 連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・気温の変化に留意し、園児の体調の変化を見逃さず、健康に過ごせるように伝え合う。また、インフルエンザや感染性胃腸炎などの感染症予防を呼びかけていく。 ・寒さのため厚着にならないように、また着脱しやすく動きやすい服装をするようにお願いする。 ・友達との関わりが増えると同時にトラブルも増えてくるので、その都度園児の様子や先生の対応を丁寧に伝え、理解を得るようにする。

第9期		1歳児	V期（ 1月・2月・3月 ）
発達 主な特徴		<ul style="list-style-type: none"> ・一人で最後まで食べようとする。 ・一人で着替えようとする。 ・大小、長短、多少などが分かるようになる。 ・気に入った友達と一緒に遊びたがる。 ・足を交互に出して、階段を降りようとする。 ・音楽に合わせて体を動かして遊ぶ。 ・鉄棒にぶら下がる、ジャングルジムをよじ登るなど、腕を使って遊ぶ。 ・先生の言葉掛けで便器で排泄する。 ・自分で靴を履こうとする。 	
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> ○ 先生に見守られながら、簡単な身の回りのことを自分なりにしようとする。 ○ 好きな遊びを通して、先生や気の合う友達とのやりとりを楽しむ。 	
こ の 期 に 身 に 付 け て ほ し い こ と	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・食事、排泄、衣服の着脱など、簡単な身の回りのことを進んでしようとする。 ・スプーンを使っていろいろなものを進んで食べる。 ・先生や友達と一緒に、体を十分に動かして遊ぶことを楽しむ。 	
	人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> ・先生や友達と手をつないで散歩に行く。 ・先生や友達と一緒に見立て遊びやつもり遊びを楽しむ。 	
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・玩具を出して遊んだり、先生と一緒に片付けたりすることを楽しむ。 ・冬や早春の自然に触れ、水や氷の冷たさを感じたり早春の草花の様子に関心をもったりする。 	
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な言葉のやりとりをし、会話の楽しさを味わう。 ・自分の気持ちを簡単な言葉で伝えようとする。 ・先生と一緒に絵本を見ながら簡単な言葉を繰り返したり、模倣したりして遊ぶ。 	
	表現	<ul style="list-style-type: none"> ・先生と一緒に歌ったりリズムに合わせて体の動きを楽しんだりする。 ・粘土を使ってちぎったり伸ばしたりするなど、指先を使う遊びを楽しむ。 ・自分なりにかいたり貼ったりしながら、表現することを楽しむ。 	
環境構成 (☆) 援助(○) の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ☆インフルエンザなどの感染症予防のため、一人一人の体調を把握したり保育室の換気を適度に行ったりする。 ☆友達や先生と一緒にごっこ遊びなどができるよう、コーナーを設置したり十分な玩具を用意したりする。 ○着脱の援助をしながら、簡単な身の回りのことが自分でできる喜びや満足感を味わえるようにする。 ○苦手な物も、量を減らしたり励まされたりしながら、自分で食べようとする気持ちをもてるよ 		

	<p>うにする。</p> <p>○自分の要求や気持ちを言葉で表すようになるので、よく聞き、受け止め、分かってもらった安心感を得られるように園児の発語や模倣に共感し、言葉の表出につなげていくようにする。</p>
行事	豆まき・ひなまつり・卒業式
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザなどの流行しやすい感染症の情報や対処法などの手紙を配布し、体調に変化が見られた時の連絡先を再確認しておく。 ・自分でしようとしている園児の様子を伝え、成長を見守ることや待つことの大切さを知らせていく。 ・進級に向けて、環境の変化を不安に思う保護者や園児の気持ちに寄り添いながら話を聞き、丁寧に対応する。